

## 全国のみなとオアシス

みなとオアシスは、北海道だけではなく全国各地で登録されています。現在は、下記の箇所が登録(又は仮登録)されています。



詳細については、下記のURLから見るすることができます。

・みなとオアシス網走(網走開発建設部HP)

<http://www.ab.hkd.mlit.go.jp/kouwan/minatooasis/index.html>

・北海道みなとオアシス(北海道開発局HP)

[http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z\\_kowan/minatooasis/index.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kowan/minatooasis/index.html)

・各地のみなとオアシスについては、こちら(国土交通省HP)

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk1\\_000001.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html)

企画・監修: みなとオアシス網走運営協議会事務局

網走市南6条東4丁目

網走市役所水産港湾部港湾課

☎0152-44-6111(内線209)

e-mail: ZUSR-SK-KOWAN@city.abashiri.hokkaido.jp



# みなとオアシス網走

Vol.1(平成22年5月)

発行: みなとオアシス網走運営協議会

## だより

### ◇みなとオアシス本登録!

網走港は、稚内港に次ぐ道内2番目の「北海道みなとオアシス」として、平成22年3月29日に本登録されました。

4月2日には、北海道開発局長から大場修網走市長へ「北海道みなとオアシス登録証」が手渡されました。



### ◇ところで、「みなとオアシス」って?

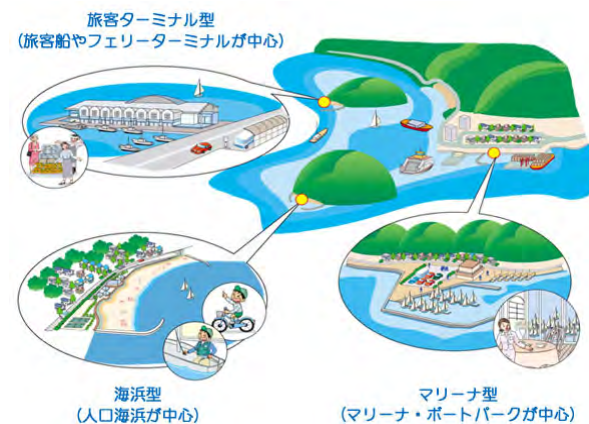
「みなと」は、古くから地域の拠点として、暮らし・産業を支え、特色ある歴史・文化を育んできました。近年、地域の特色を活かしたにぎわいの創出や観光の拠点づくりなど、地域の魅力づくりに貢献できるみなとづくりがますます求められています。

これらのニーズに対応するため、北海道開発局では、平成19年2月に「北海道みなとオアシス」制度を創設しました。

「北海道みなとオアシス」制度とは、旅客ターミナル、広場、海浜など、みなとの施設やスペースを活用した地域活性化を目指す住民参加型の取組みに対して、活動の拠点となる施設あるいは地区を「北海道みなとオアシス」として登録を行います。

そして、みなとに人々が集い、交流する場所ができるとともに、住民参加型の取組みが活発化することにより、地域の振興に役立つことが期待できます。

地域のニーズを反映し、より地元で愛される拠点とするため、北海道みなとオアシスは、構想段階から運営段階まで、住民参画のもとで行うことが大きな特色になっています。これにより、住民の方々や港湾管理者等が、みなとの資源を活用して地域活性化を目指すみなとまちづくりを行うものです。



みなとオアシスのイメージ図



# みなとオアシス網走の紹介

概要：

「みなとオアシス網走」は、隣接する中心市街地と連携した地域活性化と賑わいを創出する継続した取り組みによって、流水観光砕氷船の発着場所にもなる「みなと観光交流センター」や、その周辺に整備される親水プロムナード（川筋物揚場）、親水緑地等のウォーターフロント空間を活かした交流拠点づくりを推進するとともに、中心市街地に賑わいを呼び込み、地域の活性化を図っていくことを目指しています。

「みなとオアシス網走」エリア図

